

ビジネス教育出版社の～ウェブセミナー・シリーズ～

変化に適応し継続的な成果を上げるための

『自走力養成講座』

「ウェブセミナー」とは

- ・四つの機能（動画コンテンツ・音声コンテンツ・テキストレジュメ・確認テスト）を活用し、業務知識を学べる新しいeラーニングシステムです
- ・さまざまなデバイス（スマホ・タブレット・PC）で利用でき、場所を選ばず、好きな時間でセミナー受講と同等、それ以上の効果が期待できます
- ・貴社のオリジナルコンテンツ（映像・テキスト等）で、専用の学習環境をご用意することも可能です



トライアルはこちら

「自走力養成講座」ウェブセミナーの内容

目まぐるしい変化を遂げる現代において、組織としてあるべき姿を実現するためには自分自身が乗り越えなければいけない課題や問題を見つけ、解決策を考え、自らが動けるようになる「自走力」を身に付けることが求められています。

本講座では、人と組織が継続的に成長する仕組みを確立するために必須となる能力「自走力」を身に付けるためのノウハウを経験豊富な講師が解説します。

●教材構成・カリキュラム

テーマ	内 容	収録時間数
オープニング	ガイダンス	5 分 42 秒
【第 1 章】そもそも、「自走力」とは	・自走力とは？～経済産業省が奨励する取組～ ・今、何故「自走力」が求められるのか？	5 分 06 秒
【第 2 章】現場における「自走力の発揮」	・業務の能率・効率・確率の向上、改善を図る場面 ・「自走力」の高め方	12 分 29 秒
【第 3 章】「自走」するための必須能力	・「主体性」の発揮 ・「自律性」の発揮 ・「コミュニケーション」が円滑・「リーダーシップ」の発揮	10 分 50 秒
【第 4 章】「課題設定」と「問題解決」	・課題と問題の違い ・「現場の問題を、現場の社員が、現場で解決」	15 分 01 秒
【第 5 章】「指示待ち」からの脱却	・指示待ちが発生する要因 ・指示待ちを解消するには	5 分 17 秒
【第 6 章】「自走ミーティング」の定例開催	・講習後も、すぐに元に戻らないための仕組みづくり ・ミーティングに必須の「心理的安全性」 ・みんなでやるメリット・デメリット	13 分 29 秒
【第 7 章】「質問する」ことの効果	・人は「質問」されるとそのことについて深く考える ・ちょっと、考えてみよう！	4 分 09 秒
【第 8 章】知ってる△⇒できる○⇒やってる◎	・個人目標や個人課題の達成に向けた個人自走力の習得 ・組織目標や組織課題・問題解決に繋げる	3 分 50 秒
【まとめ】確認テスト	・○×問題全 10 問のランダム出題 ・60%の正答率で修了認定	—

※確認テスト（10 問）を web 上で受講いただきます

担当講師： タジマコンサルタント 田嶋秀雄

●サービス提供価格

ウェブセミナー『自走力養成講座』	一般料金（税込）
3 ヶ月コース	6,600 円/1 名

※受講期限は申込月の翌月 1 日からのカウントとなります。

●推奨利用環境

ブラウザ：Edge、Safari、Google Chrome

講義映像・音声は、弊社 eラーニングシステム内でのストリーミング配信になります。

スマートフォンなどモバイル端末をご利用の場合は、4G 回線ではなく wi-fi 環境でのご利用をお勧めします。

ご利用の機種・ブラウザ・アプリによっては動作に制約がある場合があります。あらかじめご了承ください。

お問合せ・お申込みは…



ビジネス教育出版社
BUSINESS KYOIKU SHUPPANSHA

教育事業部

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-13

TEL: 03(3221)5365 FAX: 03(3222)7878

E-mail: webexc@bks.co.jp URL: https://www.bks.co.jp

教材イメージ

①講義映像

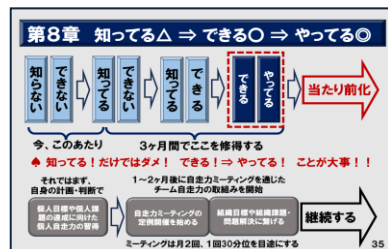
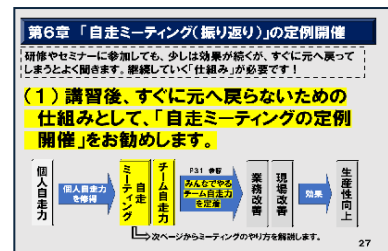
講義動画をストリーミング再生で視聴できます。レジュメも講義の内容に合わせて、画面に表示されます。



講義動画サンプル

②レジュメ

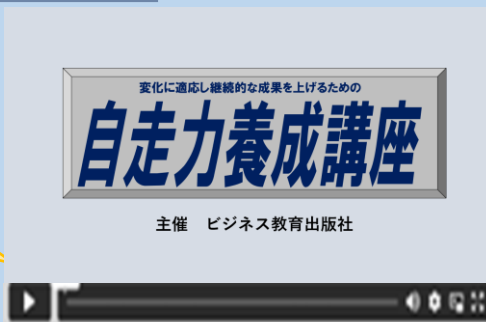
レジュメデータを表示・ダウンロードできます。事前に印刷して手元資料とすることも可能です。



レジュメサンプル

1章 オリエンテーション

動画再生



第1章 そもそも、「自走力」とは？

(1)「自走力」とは？

自走力とは、上司から指示を受けるまでもなく、自分で課題や目標を設定、問題を発見し、解決策を自分で考え、自律的に行動し続ける能力を言います。

近年では個人の成長や企業の成果にとって、重要な能力であると位置付けられています。
(経済産業省が「伴走型支援」の中で提唱)

チームメンバーの一人一人が自走力を持つことで、「チーム自走力」が高まります！

テキスト(PDF)

Section1 レジュメ

(こちらからダウンロード・表示できます)

ウェブエクササイズ

企業コード:

ID:

パスワード:

IDとパスワードでログイン！

③確認テスト

各問題に回答し、採点を行うと直ちに採点結果と解説が表示されます。

確認テスト「行動経済学の基本」合格点6点(10点満点)
全10問 (○×方式10問×1点) 合格点6点 (ランダム出題のため問題の順番は毎回異なります)

問1
「今日1万円買うのと、明日1万1000円買うのではどちらがいいか？」という問いに対し、一般に「明日の1万1000円を選ぶ」と答える人が多い。

○
○x

問2
次の2つの選択肢がある場合、私たちの選択は結果の心理的価値(効用)にもとづいて行われるため、一般に選択数Aを選びがちとなる。
選択数A: 2分の1の確率で1万円がもらえる
選択数B: 確実に5,000円がもらえる

○
○x

問3
次の2つの選択肢がある場合、一般に選択数Bを選びやすい。
選択数A: ボーナスとして50万円が支給される
選択数B: ボーナスとして100万円が支給される(しかし、2分の1の確率で0円になってしまう)

○
○x

採点

採点結果

問題番号	問題内容	回答	正解	結果
問1	「今日1万円買うのと、明日1万1000円買うのではどちらがいいか？」という問いに対し、一般に「明日の1万1000円を選ぶ」と答える人が多い。	○	正解	○
問2	次の2つの選択肢がある場合、私たちの選択は結果の心理的価値(効用)にもとづいて行われるため、一般に選択数Aを選びがちとなる。 選択数A: 2分の1の確率で1万円がもらえる 選択数B: 確実に5,000円がもらえる	○x	正解	○
問3	次の2つの選択肢がある場合、一般に選択数Bを選びやすい。 選択数A: ボーナスとして50万円が支給される 選択数B: ボーナスとして100万円が支給される(しかし、2分の1の確率で0円になってしまう)	○	正解	○

確認テストサンプル

詳しくは、弊社専門スタッフへお問い合わせください



ビジネス教育出版社
BUSINESS KYOIKU SHUPPANSHA

教育事業部

TEL: 03(3221)5365

FAX: 03(3222)7878

E-mail: webexc@bks.co.jp

URL: https://www.bks.co.jp